

倫理意識等に関する定点調査報告書

2013年3月

調査報告書目次

与件

— P.3

調査概要

総論

調査結果サマリー

— P.5

倫理25コンセプト時系列比較

日本人意識時系列比較

調査概要

調査目的	日本人の倫理観、日本人意識について、定点観測のための調査を行う。																																				
調査手法	インターネット調査（インテージ・ネットモニター使用）																																				
調査エリア	全国																																				
対象者	<p>【スクリーニング】なし</p> <p>【本調査】全国15歳以上の男女個人1200サンプル 性(2)×年齢(10歳刻み:6区分)=12セル ※対象除外業種・・・マスコミ・広告・新聞・放送業</p> <table border="1"><thead><tr><th></th><th>計</th><th>男性</th><th>女性</th></tr></thead><tbody><tr><td>全体</td><td>1200</td><td>600</td><td>600</td></tr><tr><td>【年代別】</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>10代</td><td>200</td><td>100</td><td>100</td></tr><tr><td>20代</td><td>200</td><td>100</td><td>100</td></tr><tr><td>30代</td><td>200</td><td>100</td><td>100</td></tr><tr><td>40代</td><td>200</td><td>100</td><td>100</td></tr><tr><td>50代</td><td>200</td><td>100</td><td>100</td></tr><tr><td>60代以上</td><td>200</td><td>100</td><td>100</td></tr></tbody></table>		計	男性	女性	全体	1200	600	600	【年代別】				10代	200	100	100	20代	200	100	100	30代	200	100	100	40代	200	100	100	50代	200	100	100	60代以上	200	100	100
	計	男性	女性																																		
全体	1200	600	600																																		
【年代別】																																					
10代	200	100	100																																		
20代	200	100	100																																		
30代	200	100	100																																		
40代	200	100	100																																		
50代	200	100	100																																		
60代以上	200	100	100																																		
聴取項目	<p>30問</p> <ul style="list-style-type: none">・倫理25コンセプトの共感性、重要性、実践度・日本人意識についての共感性、重要性、合致性・属性項目（未婚・子供有無・職業・学歴・兄弟姉妹・世帯年収 等）																																				
調査期間	平成25年2月22日(金)～平成25年2月25日(月)																																				

定点観測調査として、設問数・抽出条件等をコンパクトにして実施。

標本数は2011年度と同規模(都市・地方別の抽出は無し)、設問は倫理・日本人意識及び関連属性に絞り、時系列分析を実施。



調査結果サマリー

倫理25コンセプト時系列比較

「共感度」「重視度」「実践度」とも、一部項目を除き、前年と比べて±5ポイント以上の大きな変動はない。

ただし、全体としては、倫理コンセプトへの「共感度」「実践度」はやや低下しており、「重視度」はやや増加している。

なお、「共感度」「重視度」「実践度」がいずれも前年より低下したのは「父母を敬うこと」「兄弟姉妹は仲良くすること」「和(調和)を重んじること」「節制をすること」「主体性を持つこと」であり、震災後強まった倫理観がやや低下したことが伺える。

■倫理観25の共感度・重視度・実践度

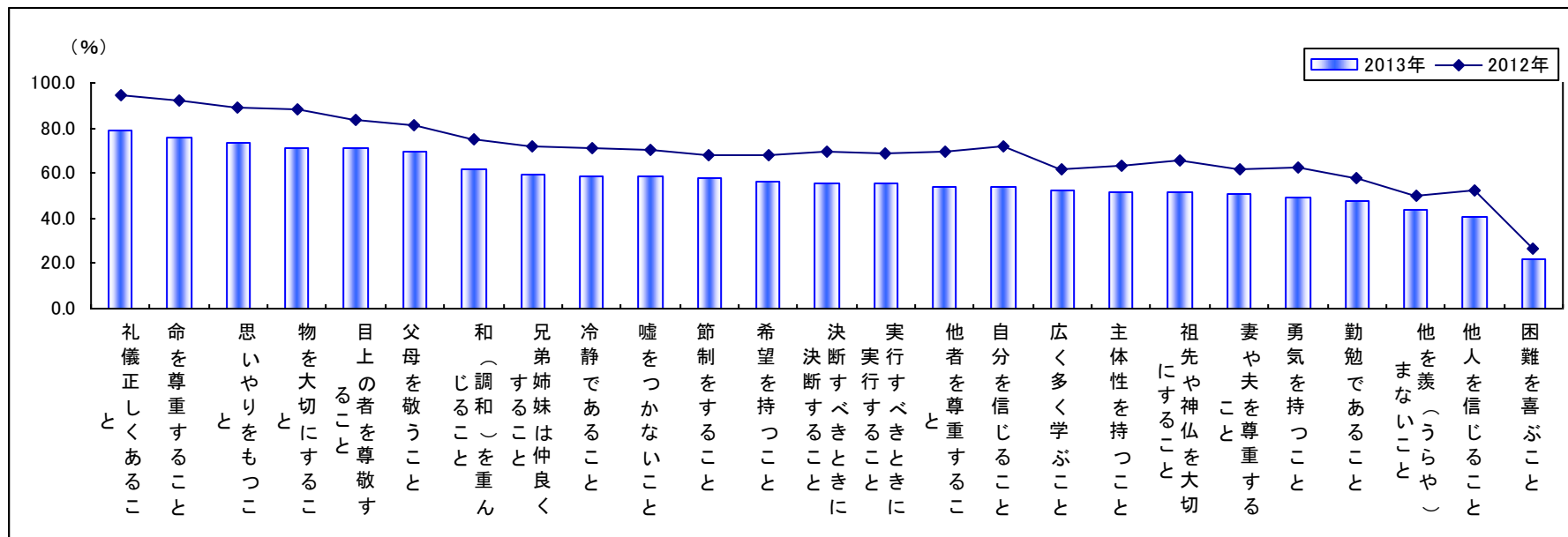
	N	共感度			重視度			実践度		
		2012年	2013年	*対前年増減 (13年-12年)	2012年	2013年	*対前年増減 (13年-12年)	2012年	2013年	*対前年増減 (13年-12年)
父母を敬うこと	1319	89.5	87.4	-2.1	72.7	72.4	-0.3	69.6	65.1	-4.5
祖先や神仏を大切にすること	1319	76.5	75.6	-0.9	53.0	54.7	1.7	51.5	52.3	0.8
妻や夫を尊重すること	1319	84.8	84.8	0.0	62.6	64.3	1.7	51.0	49.6	-1.4
兄弟姉妹は仲良くすること	1319	85.0	84.5	-0.5	60.0	59.7	-0.3	59.2	57.2	-2.0
目上の者を尊敬すること	1319	85.4	84.1	-1.3	68.8	71.8	3.0	70.8	66.7	-4.1
礼儀正しくあること	1319	94.0	92.7	-1.3	75.3	77.7	2.4	79.1	75.7	-3.4
冷静であること	1319	88.6	88.0	-0.6	61.8	65.6	3.8	58.7	57.1	-1.6
思いやりをもつこと	1319	94.4	93.2	-1.2	73.3	74.3	1.0	73.7	71.2	-2.5
勤勉であること	1319	81.2	81.1	-0.1	69.1	69.8	0.7	47.5	46.5	-1.0
和(調和)を重んじること	1319	81.0	78.5	-2.5	66.9	66.6	-0.3	62.0	60.0	-2.0
他人を信じること	1319	52.1	52.9	0.8	45.0	50.0	5.0	40.7	42.0	1.3
他者を尊重すること	1319	73.1	70.4	-2.7	57.1	59.6	2.5	54.1	55.4	1.3
物を大切にすること	1319	91.8	89.6	-2.2	64.2	64.9	0.7	71.2	70.5	-0.7
困難を喜ぶこと	1319	26.7	25.0	-1.7	28.4	29.4	1.0	21.6	21.0	-0.6
嘘をつかないこと	1319	74.0	74.3	0.3	59.3	63.3	4.0	58.6	56.2	-2.4
決断すべきときに決断すること	1319	84.4	85.3	0.9	65.2	68.3	3.1	55.2	55.8	0.6
実行すべきときに実行すること	1319	85.5	85.8	0.3	66.1	68.5	2.4	55.2	54.8	-0.4
自分を信じること	1319	80.8	82.4	1.6	59.8	60.7	0.9	53.6	57.7	4.1
希望を持つこと	1319	84.9	84.9	0.0	67.6	66.0	-1.6	56.1	54.6	-1.5
勇気を持つこと	1319	84.2	84.7	0.5	65.8	64.0	-1.8	49.3	50.2	0.9
節制をすること	1319	75.7	74.8	-0.9	61.5	58.9	-2.6	57.7	54.4	-3.3
広く多く学ぶこと	1319	79.2	78.7	-0.5	61.8	61.9	0.1	52.6	49.1	-3.5
主体性を持つこと	1319	80.2	79.1	-1.1	62.3	62.2	-0.1	51.8	50.8	-1.0
他を羨(うらや)まないこと	1319	59.1	60.2	1.1	42.5	45.8	3.3	43.4	40.1	-3.3
命を尊重すること	1319	88.1	88.7	0.6	73.4	74.6	1.2	75.5	73.8	-1.7

※網掛け:黄色は対前年3ポイント以上増加、青色は対前年3ポイント以上減少

倫理25コンセプト時系列比較(実践度)

今回は前年に比べて「実践度」が低下している項目が多く見られた。

特に、「父母を敬うこと」「目上の者を尊敬すること」「広く多く学ぶこと」「礼儀正しくあること」「節制をすること」「他を羨(うらや)まないこと」については3~4ポイント程度、低下している。

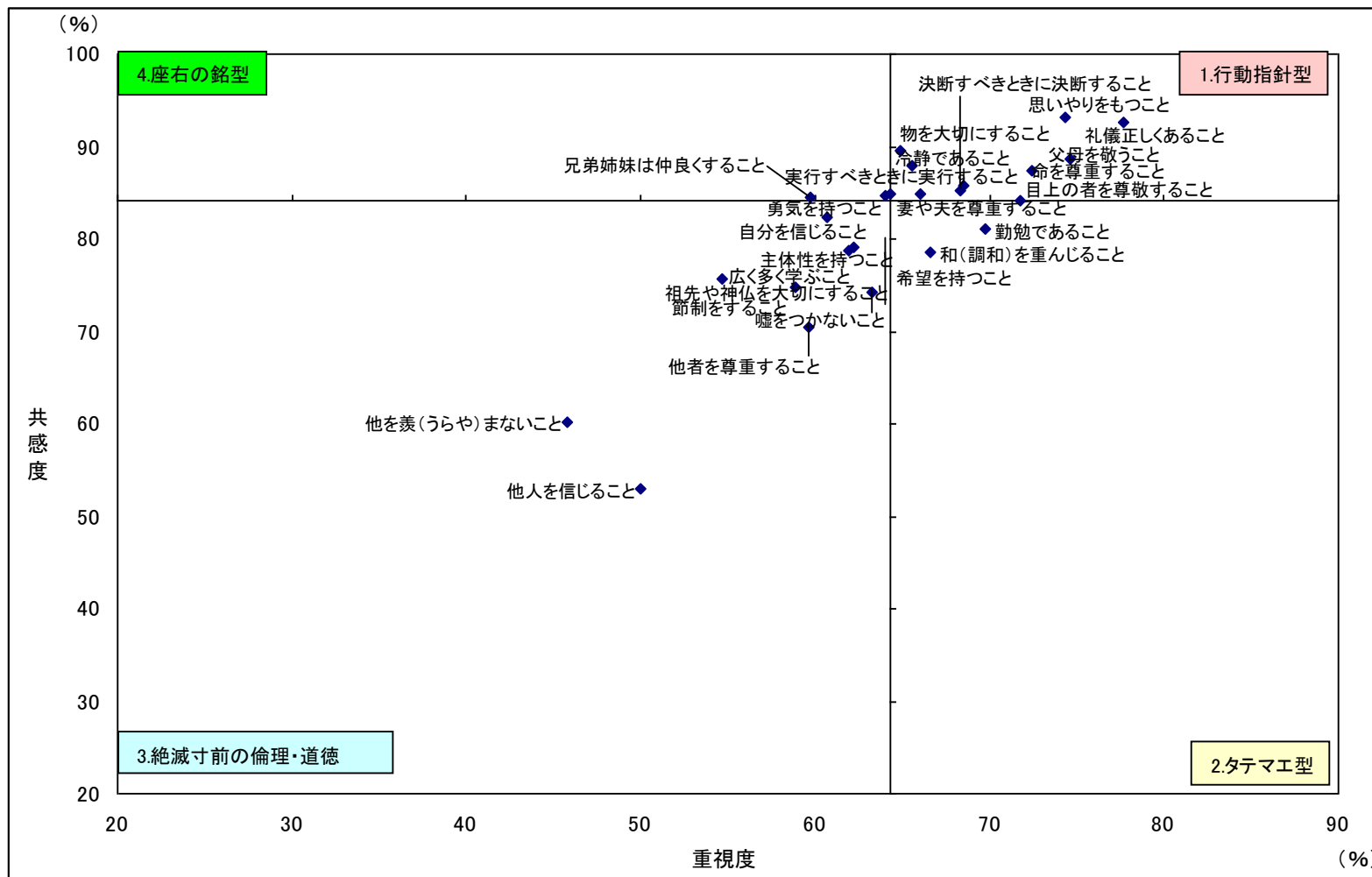


※表中の数値は倫理25コンセプトに対して「普段から実践している」または「まあ実践している」と回答した比率を表す。

倫理25コンセプト(共感度×重視度)

共感度と重視度による各指標のポジショニングは下記の通りである。

「思いやり」「礼儀正しい」「父母を敬う」「命を尊重する」などは、共感度・重視度とも高い。

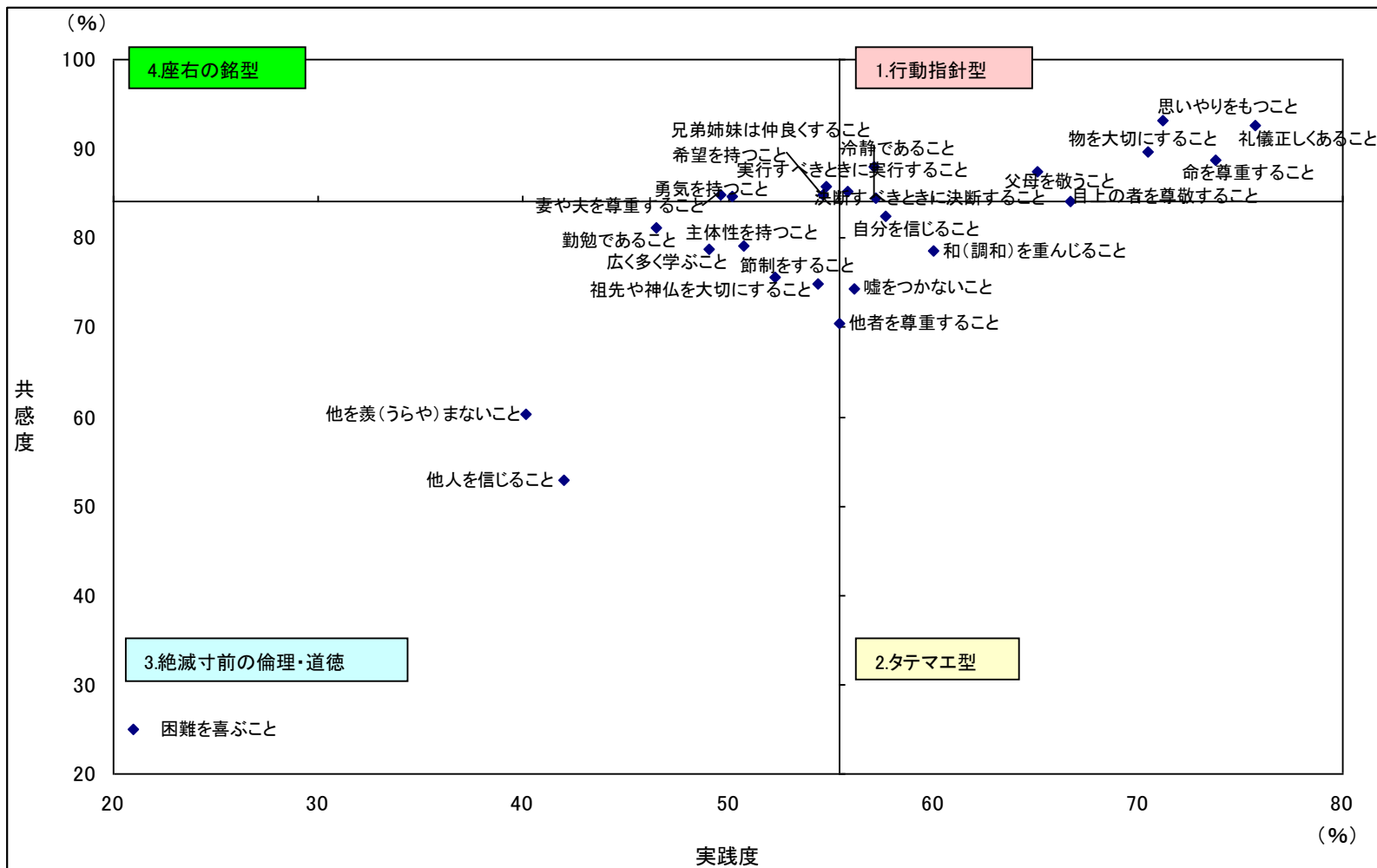


※表中のマーカーのポジションは、倫理25コンセプトに対して「とても共感できる」または「まあ共感できる」(個人的共感度)と回答した割合と、「社会的に重要」または「社会的にまあ重要」(社会的重要度)と回答した割合

倫理25コンセプト(共感度×実践度)

共感度と実践度による各指標のポジショニングは下記の通りである。

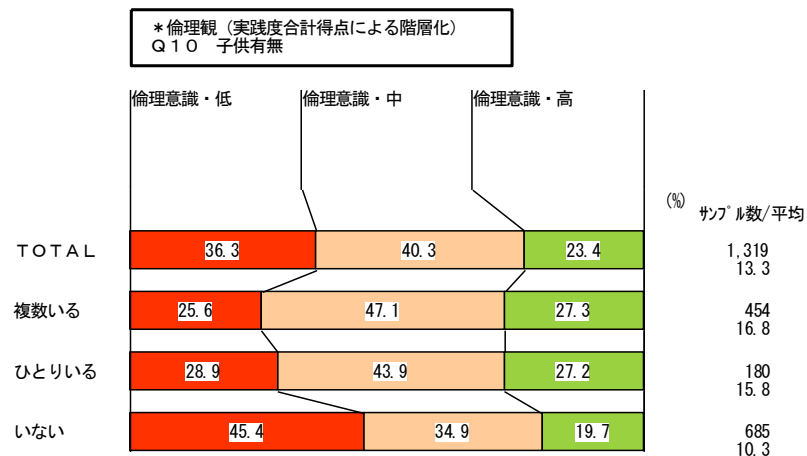
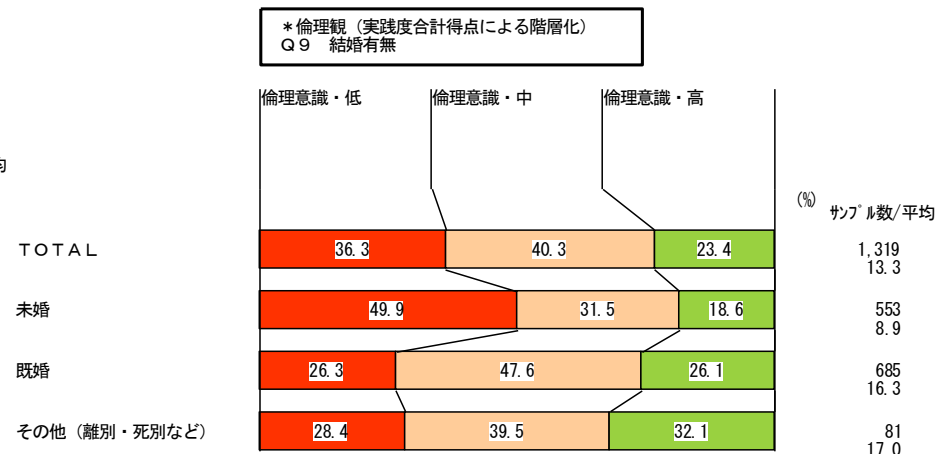
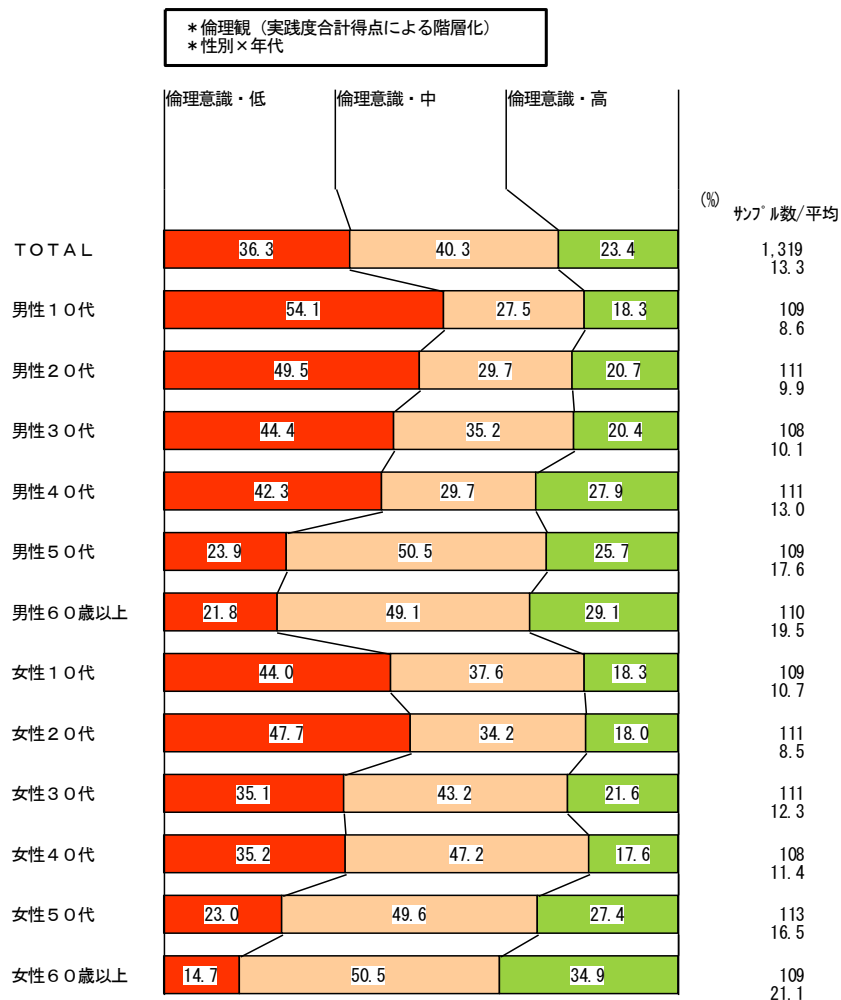
「思いやり」「礼儀正しい」「物を大切に使う」などは、これまでと同様に共感度・実践度とも高い。



※表中のマーカ―のポジションは、倫理25コンセプトに対して「とても共感できる」または「まあ共感できる」(個人的共感度)と回答した割合と、「普段から実践している」または「まあ実践している」(個人的実践度)と回答した割合

倫理25コンセプト(属性相関)

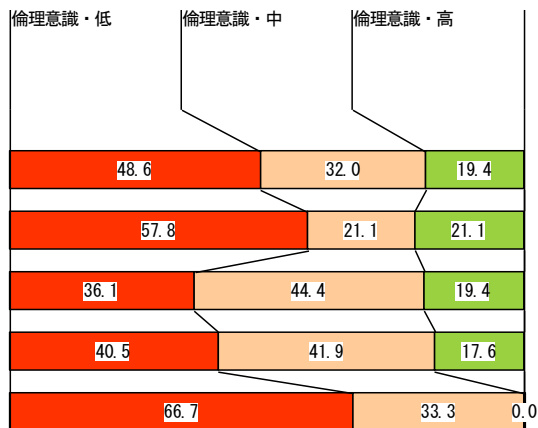
倫理観の高低は、年代、未既婚の別、子供の有無によって異なり、年代の高い層、既婚者、子供有りの層で倫理観は高い傾向にある。また、きょうだいに女性がいたり、学歴・年収が高いほど、やや倫理観が高い傾向にある(次頁)。



倫理25コンセプト(属性相関)

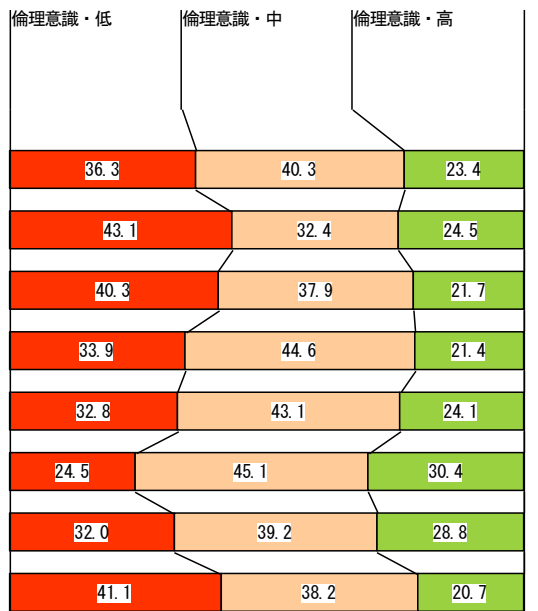
*倫理観(実践度合計得点による階層化)
Q13 親との同居状況

LAYER1: *年代 0002:20代



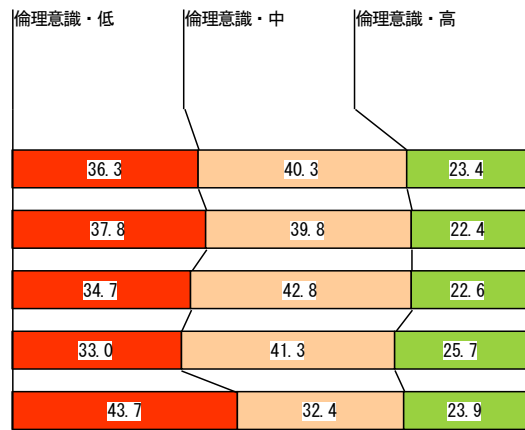
(%) サンプル数/平均	TOTAL
222 9.2	自分の他、男兄弟だけがいる
109 6.9	自分の他、女姉妹だけがいる
36 11.9	自分の他、兄弟・姉妹両方いる
74 11.5	ひとりっこ
3 3.3	

*倫理観(実践度合計得点による階層化)
Q14 年間の世帯年収②(税込み)



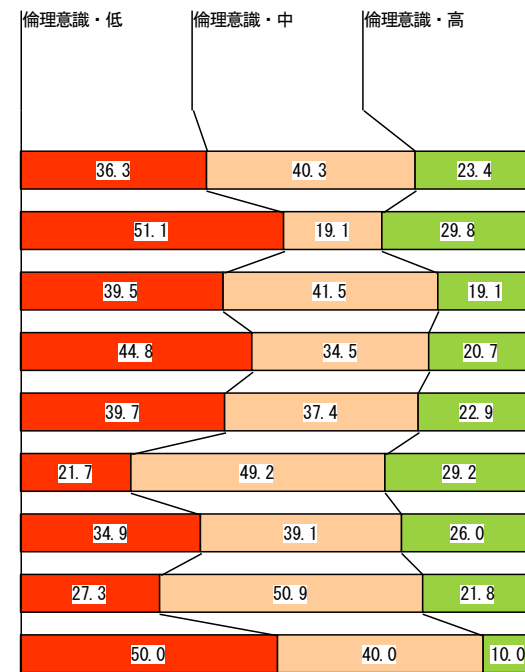
(%) サンプル数/平均	TOTAL
1,319 13.3	中学校卒
102 12.7	高校卒(在学中)
290 11.2	高等専門学校卒(在学中)
280 13.2	専門学校卒(在学中)
174 14.8	短大卒(在学中)
102 16.8	4年制大学卒(在学中)
125 15.8	大学院卒(在学中)
246 12.2	その他 具体的に:

*倫理観(実践度合計得点による階層化)
Q11 兄弟または姉妹の有無



(%) サンプル数/平均
1,319 13.3
447 12.5
430 13.6
300 14.7
142 11.5

*倫理観(実践度合計得点による階層化)
Q12 最終学歴



(%) サンプル数/平均
1,319 13.3
47 10.5
446 12.2
29 10.9
131 12.1
120 16.3
481 14.1
55 15.8
10 6.8

日本人意識時系列比較

「共感度」「重視度」「合致度」とも、一部項目を除き、前年と比べて±5ポイント以上の大きな変動はない。

ただし、全体としては、3指標とも前年よりやや増加している項目が多く、日本人意識の高まりが伺える。

なお、「共感度」「重視度」「合致度」がいずれも前年より2ポイント以上増加したのは「恥ずかしいことをしないようにする」「バランスや均衡を重視する」「戦争や軍事衝突がないことを平和と考える」「あれもこれも大事だと考える」などである。

■日本人意識45の共感度・重視度・合致度

	N	共感度			重視度			合致度		
		2012年	2013年	*対前年増減 (13年-12年)	2012年	2013年	*対前年増減 (13年-12年)	2012年	2013年	*対前年増減 (13年-12年)
盗みを嫌う	1319	78.5	80.4	1.9	80.9	81.6	0.7	79.0	80.6	1.6
礼儀正しい	1319	77.3	79.6	2.3	81.4	80.0	-1.4	67.1	65.6	-1.5
約束事や規律を重んじる	1319	76.8	78.2	1.4	77.4	74.7	-2.7	69.5	70.8	1.3
規則を守る	1319	76.5	77.6	1.1	77.6	76.6	-1.0	70.5	69.7	-0.8
ものを大切にする	1319	75.4	76.9	1.5	79.7	81.2	1.5	69.8	70.0	0.2
誠意や誠実さを重視する	1319	76.7	76.9	0.2	77.1	76.9	-0.2	70.6	69.9	-0.7
人に優しい／親切	1319	75.0	76.3	1.3	81.4	81.5	0.1	64.8	64.3	-0.5
まじめである	1319	74.6	75.4	0.8	73.5	73.9	0.4	66.3	66.5	0.2
欺く、裏切る、嘘をつくことを嫌う	1319	71.1	74.9	3.8	77.6	76.7	-0.9	72.9	73.6	0.7
人と協力し支え合うことを大切にする	1319	72.3	74.2	1.9	75.4	75.1	-0.3	61.2	60.7	-0.5
秩序があり混乱のない状況を好む	1319	73.3	73.6	0.3	65.9	66.8	0.9	68.0	67.3	-0.7
相手の思いや立場を考えてものを言う	1319	71.1	72.8	1.7	74.5	74.5	0.0	65.4	64.2	-1.2
「察し」や思いやりを大切にする	1319	71.8	72.5	0.7	70.7	71.9	1.2	65.7	66.5	0.8
仲よくすることを大切にする	1319	71.1	71.4	0.3	72.0	72.3	0.3	64.6	64.5	-0.1
使命感、責任感が強い	1319	69.1	71.0	1.9	74.3	74.4	0.1	61.6	62.7	1.1
与えられた使命を全うしようとする	1319	67.0	69.5	2.5	71.1	69.4	-1.7	63.4	64.5	1.1
筋道や道理を重視する	1319	68.0	69.5	1.5	68.7	68.9	0.2	62.8	65.0	2.2
恥ずかしいことをしないようにする	1319	66.7	69.0	2.3	56.1	61.7	5.6	65.0	67.8	2.8
情を重んじる	1319	66.9	68.9	2.0	67.2	67.6	0.4	59.1	61.1	2.0
バランスや均衡を重視する	1319	65.4	68.9	3.5	58.3	61.4	3.1	57.0	59.8	2.8
行き過ぎのない適度な状況を好む	1319	66.8	68.1	1.3	53.7	56.2	2.5	61.2	62.6	1.4
義理人情に厚い	1319	65.1	67.7	2.6	69.2	68.8	-0.4	54.9	55.2	0.3
つながりを重視する	1319	66.1	67.2	1.1	65.2	66.7	1.5	53.7	57.4	3.7
伝統を大切にする	1319	65.7	67.1	1.4	70.8	70.5	-0.3	50.8	52.1	1.3
きれい好きである	1319	66.7	66.8	0.1	71.6	72.3	0.7	52.5	52.8	0.3

※網掛け：黄色は対前年3ポイント以上増加、青色は対前年3ポイント以上減少

日本人意識時系列比較

■日本人意識45の共感度・重視度・合致度(続き)

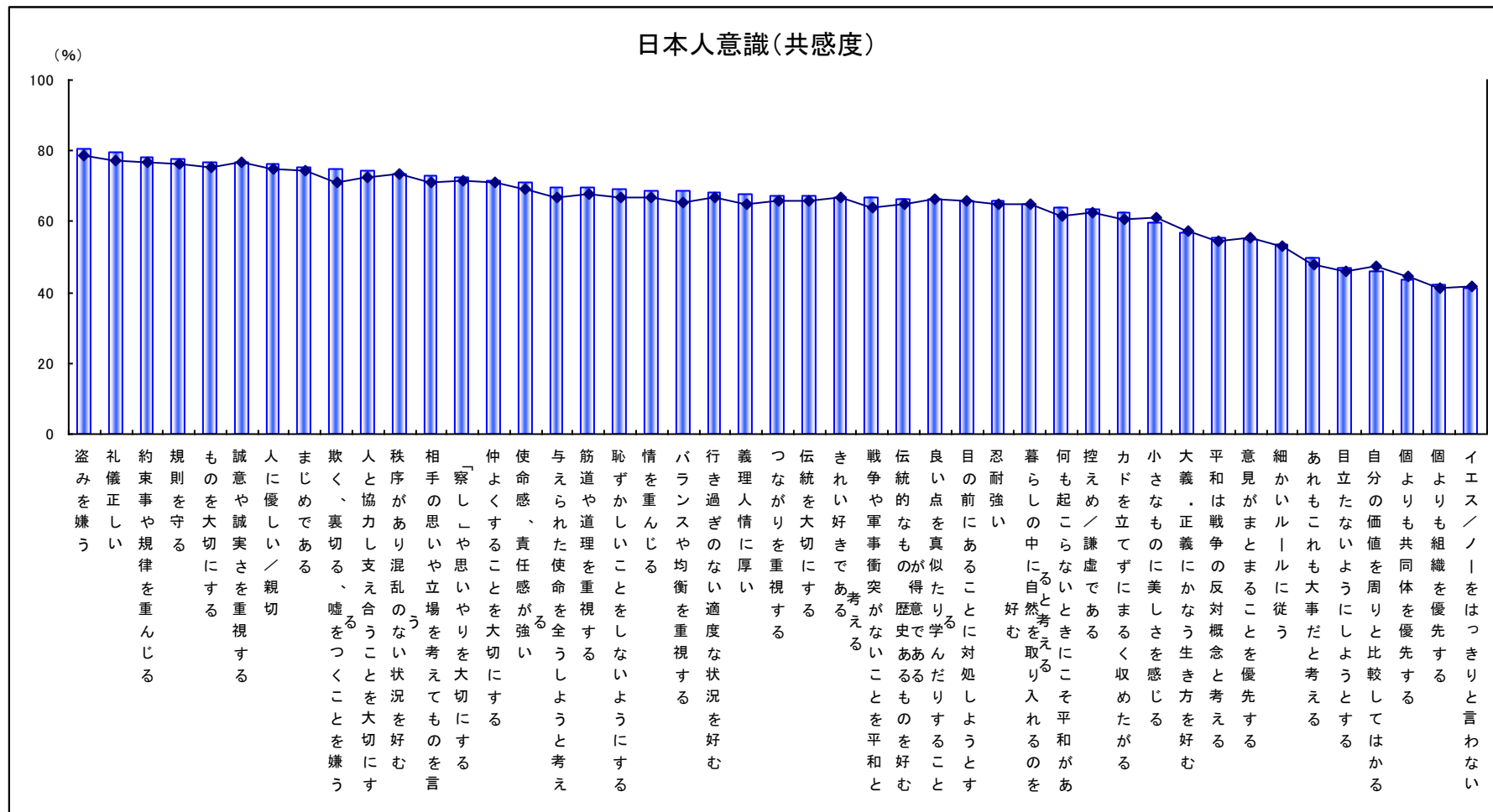
	N	共感度			重視度			合致度		
		2012年	2013年	*対前年増減 (13年-12年)	2012年	2013年	*対前年増減 (13年-12年)	2012年	2013年	*対前年増減 (13年-12年)
戦争や軍事衝突がないことを平和と考える	1319	63.9	66.6	2.7	53.2	56.4	3.2	54.0	56.6	2.6
伝統的なもの、歴史あるものを好む	1319	64.9	66.5	1.6	65.4	66.5	1.1	54.4	53.0	-1.4
良い点を真似たり学んだりすることが得意である	1319	66.4	66.2	-0.2	68.3	68.6	0.3	50.9	51.8	0.9
目の前にあることに対処しようとする	1319	66.1	66.1	0.0	56.9	58.3	1.4	61.1	63.6	2.5
忍耐強い	1319	64.8	66.1	1.3	68.5	66.8	-1.7	55.4	52.7	-2.7
暮らしの中に自然を取り入れるのを好む	1319	64.8	64.7	-0.1	66.3	62.6	-3.7	51.4	51.7	0.3
何も起こらないときにこそ平和があると考え	1319	61.5	64.1	2.6	53.1	55.0	1.9	56.7	59.2	2.5
控えめ／謙虚である	1319	62.6	63.4	0.8	48.8	50.5	1.7	53.0	51.1	-1.9
カドを立てずにまろく収めたがる	1319	60.7	62.7	2.0	41.0	43.3	2.3	55.3	57.2	1.9
小さなものに美しさを感じる	1319	61.3	59.8	-1.5	57.1	56.8	-0.3	53.4	53.5	0.1
大義・正義にかなう生き方を好む	1319	57.3	56.9	-0.4	58.1	59.2	1.1	51.2	50.5	-0.7
平和は戦争の反対概念と考える	1319	54.6	55.4	0.8	47.6	51.4	3.8	47.9	50.3	2.4
意見がまとまることを優先する	1319	55.6	55.0	-0.6	42.3	45.4	3.1	50.7	51.8	1.1
細かいルールに従う	1319	52.9	53.7	0.8	49.2	50.1	0.9	47.1	49.2	2.1
あれもこれも大事だと考える	1319	47.7	49.7	2.0	33.1	36.4	3.3	45.1	48.9	3.8
目立たないようにしようとする	1319	46.0	46.7	0.7	26.9	27.6	0.7	49.5	51.4	1.9
自分の価値を周りと比較してはかる	1319	47.2	46.0	-1.2	32.2	32.5	0.3	41.6	42.8	1.2
個よりも共同体を優先する	1319	44.7	43.5	-1.2	33.0	36.4	3.4	33.8	35.2	1.4
個よりも組織を優先する	1319	41.1	42.2	1.1	32.7	32.7	0.0	32.7	33.6	0.9
イエス／ノーをはっきりと言わない	1319	41.5	41.1	-0.4	19.2	20.6	1.4	37.8	36.5	-1.3

※網掛け:黄色は対前年3ポイント以上増加、青色は対前年3ポイント以上減少

日本人意識時系列比較(共感度)

本年は前年より「共感度」は増加した項目が多かった。

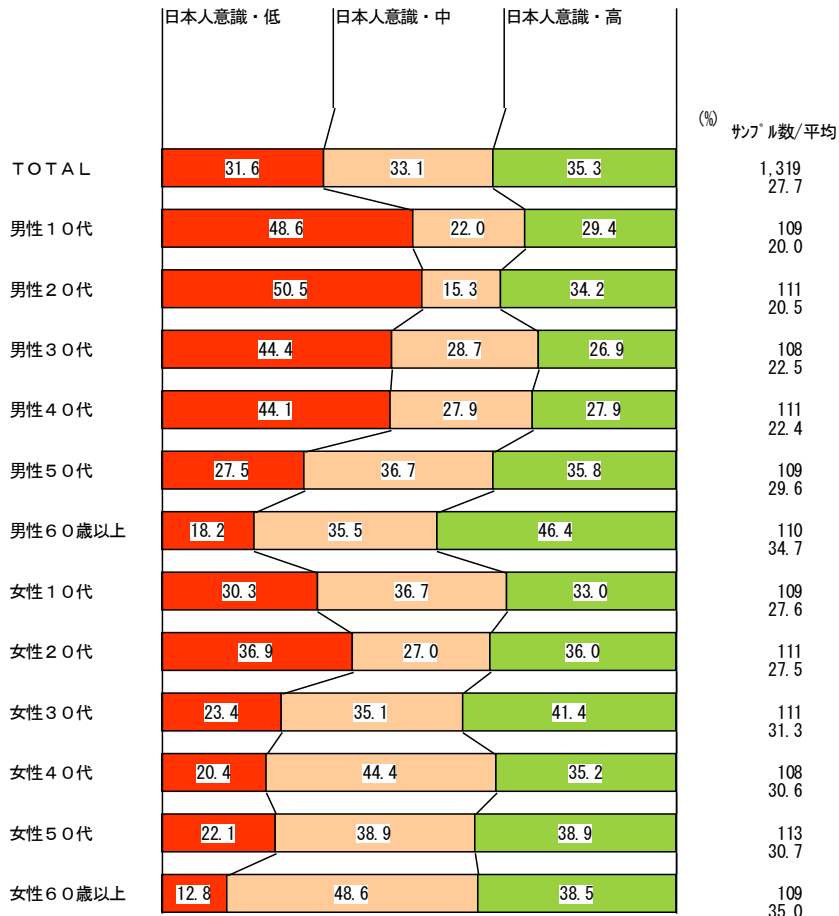
特に増加したのは、「欺く、裏切る、嘘をつくことを嫌う」「与えられた使命を全うしようとする」「バランスや均衡を重視する」「義理人情に厚い」「戦争や軍事衝突がないことを平和と考える」「何も起こらないときにこそ平和があると考える」などである。



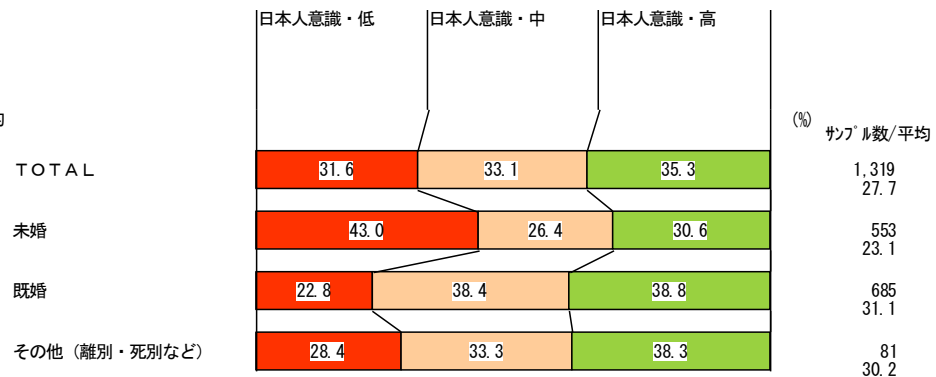
日本人意識45コンセプト(属性相関)

日本人意識の高低は、年代、未既婚の別、子供の有無によって異なり、年代の高い層、既婚者、子供有りの層で日本人意識は高い傾向にある。

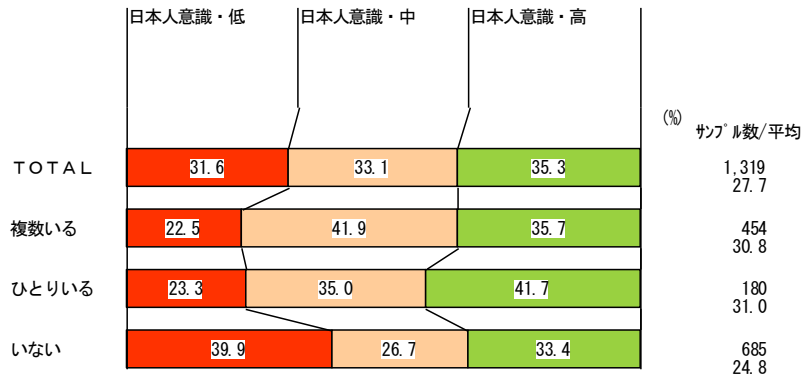
* 日本人意識 (合致度合計得点による階層化)
* 性別×年代



* 日本人意識 (合致度合計得点による階層化)
Q9 結婚有無



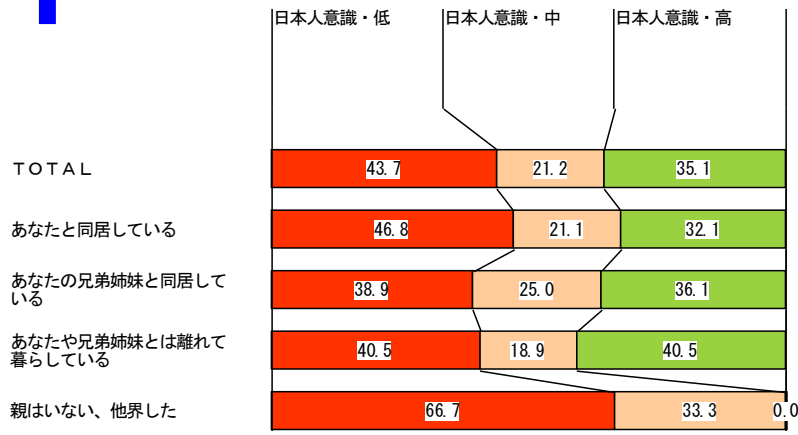
* 日本人意識 (合致度合計得点による階層化)
Q10 子供有無



日本人意識45コンセプト(属性相関)

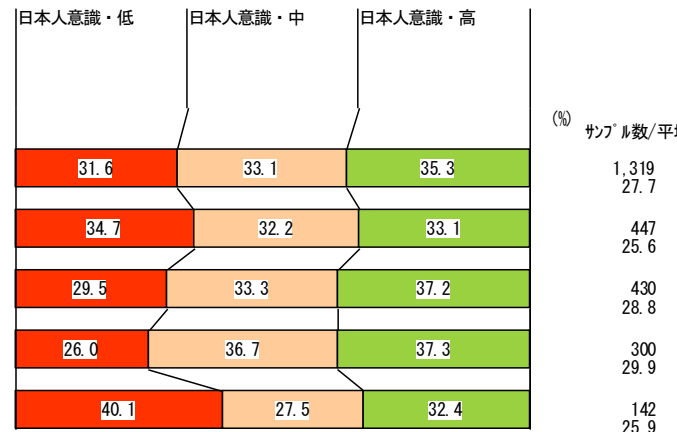
* 日本人意識 (合致度合計得点による階層化)
Q 13 親との同居状況

LAYER1: *年代 0002: 20代

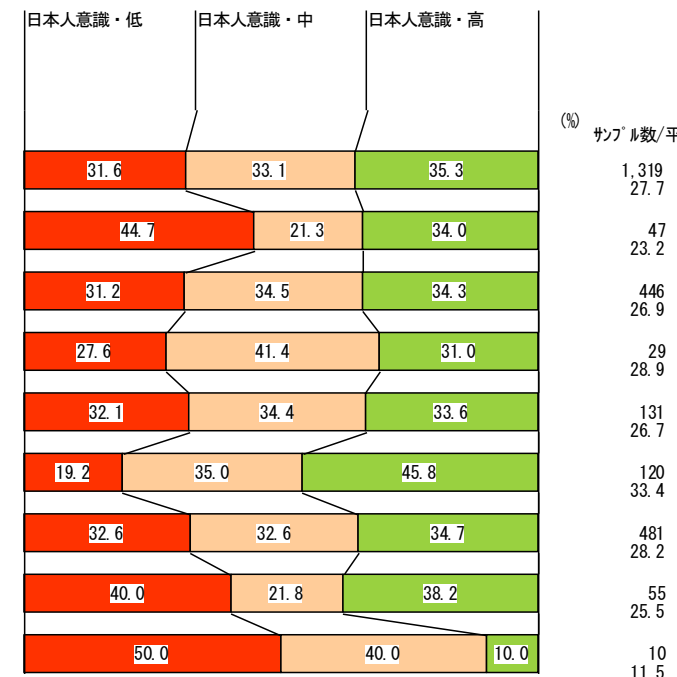


(%) サンプル数/平均	TOTAL
222 24.0	自分の他、男兄弟だけがいる
109 23.4	自分の他、女姉妹だけがいる
36 26.7	自分の他、兄弟・姉妹両方いる
74 24.1	ひとりっこ
3 8.7	

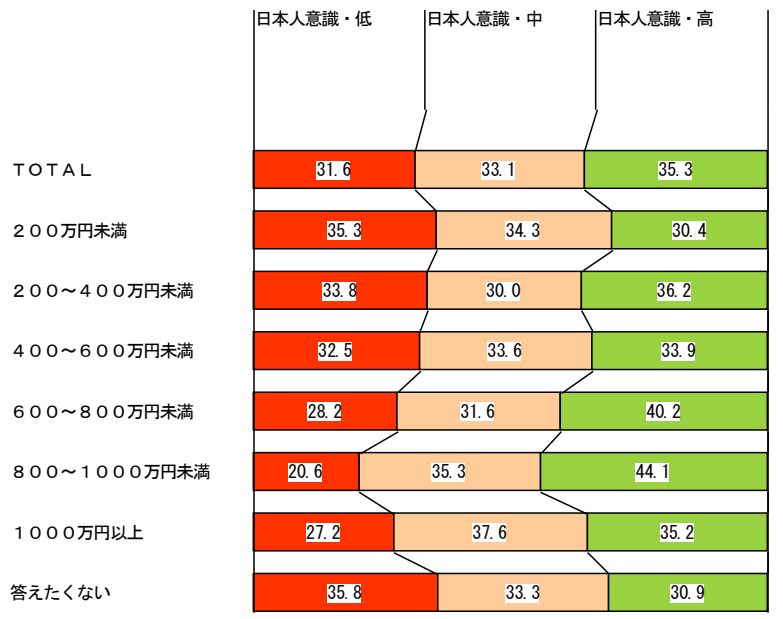
* 日本人意識 (合致度合計得点による階層化)
Q 11 兄弟または姉妹の有無



* 日本人意識 (合致度合計得点による階層化)
Q 12 最終学歴



* 日本人意識 (合致度合計得点による階層化)
Q 14 年間の世帯年収② (税込)



(%) サンプル数/平均	TOTAL
1,319 27.7	中学校卒
102 27.0	高校卒 (在学中)
290 27.8	高等専門学校卒 (在学中)
280 27.3	専門学校卒 (在学中)
174 28.2	短大卒 (在学中)
102 32.8	4年制大学卒 (在学中)
125 29.4	大学院卒 (在学中)
246 25.0	その他 具体的に: